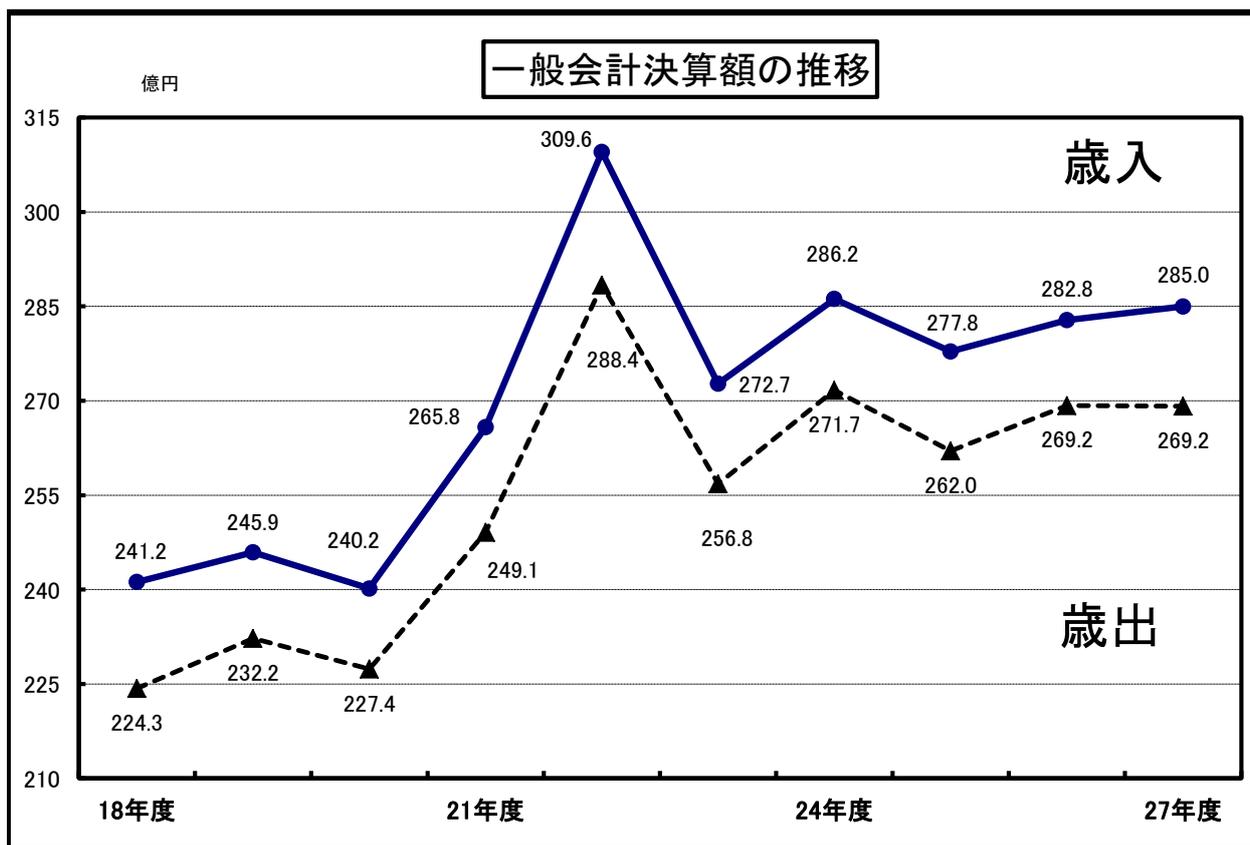


《 概 要 》

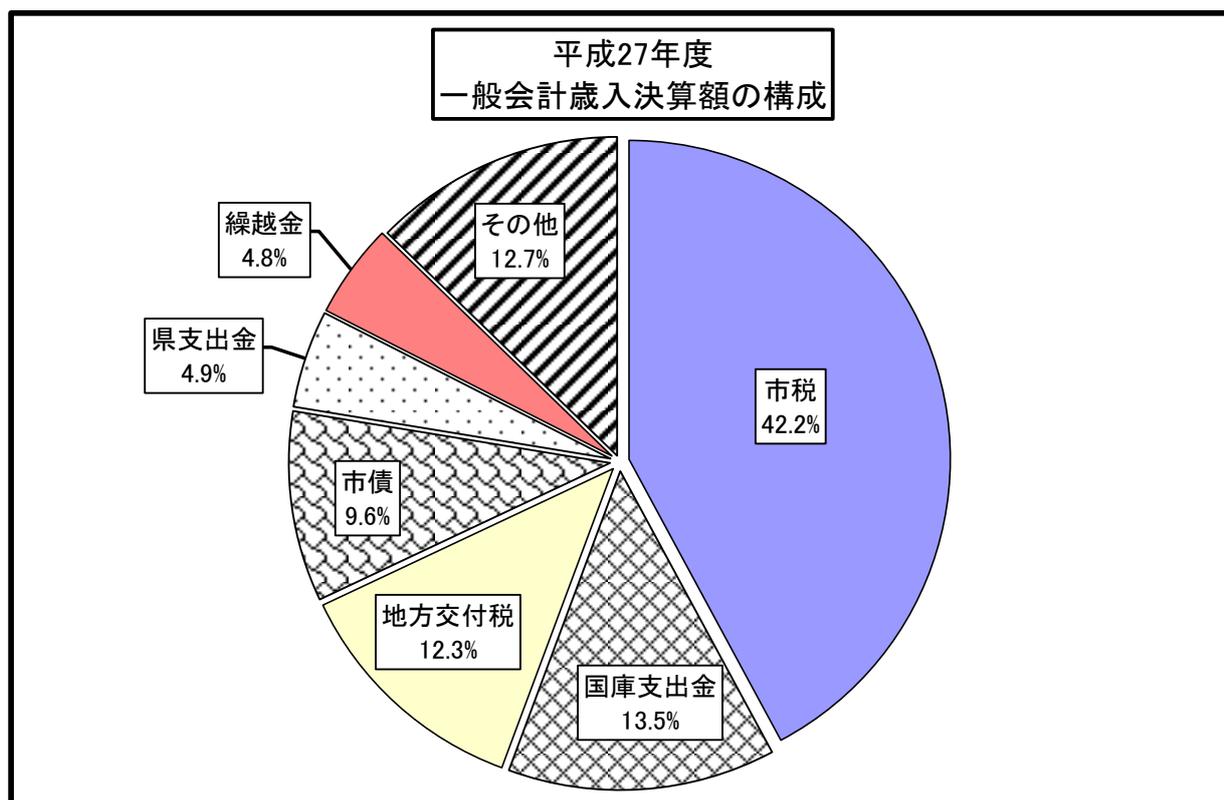
○決算額の推移

年 度	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A)－(B) (C)	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D)	実質収支額 (C)－(D) (E)
	円	円	円	円	円
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	146,262,000	1,434,895,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777
24年度	28,618,104,621	27,166,285,800	1,451,818,821	251,696,703	1,200,122,118
23年度	27,272,406,592	25,680,773,362	1,591,633,230	136,725,000	1,454,908,230
22年度	30,955,048,028	28,838,252,209	2,116,795,819	343,327,850	1,773,467,969
21年度	26,581,173,197	24,910,314,073	1,670,859,124	121,630,000	1,549,229,124
20年度	24,015,765,839	22,735,002,615	1,280,763,224	25,161,199	1,255,602,025
19年度	24,590,328,652	23,224,041,963	1,366,286,689	33,025,000	1,333,261,689
18年度	24,119,061,149	22,425,652,320	1,693,408,829	40,359,000	1,653,049,829



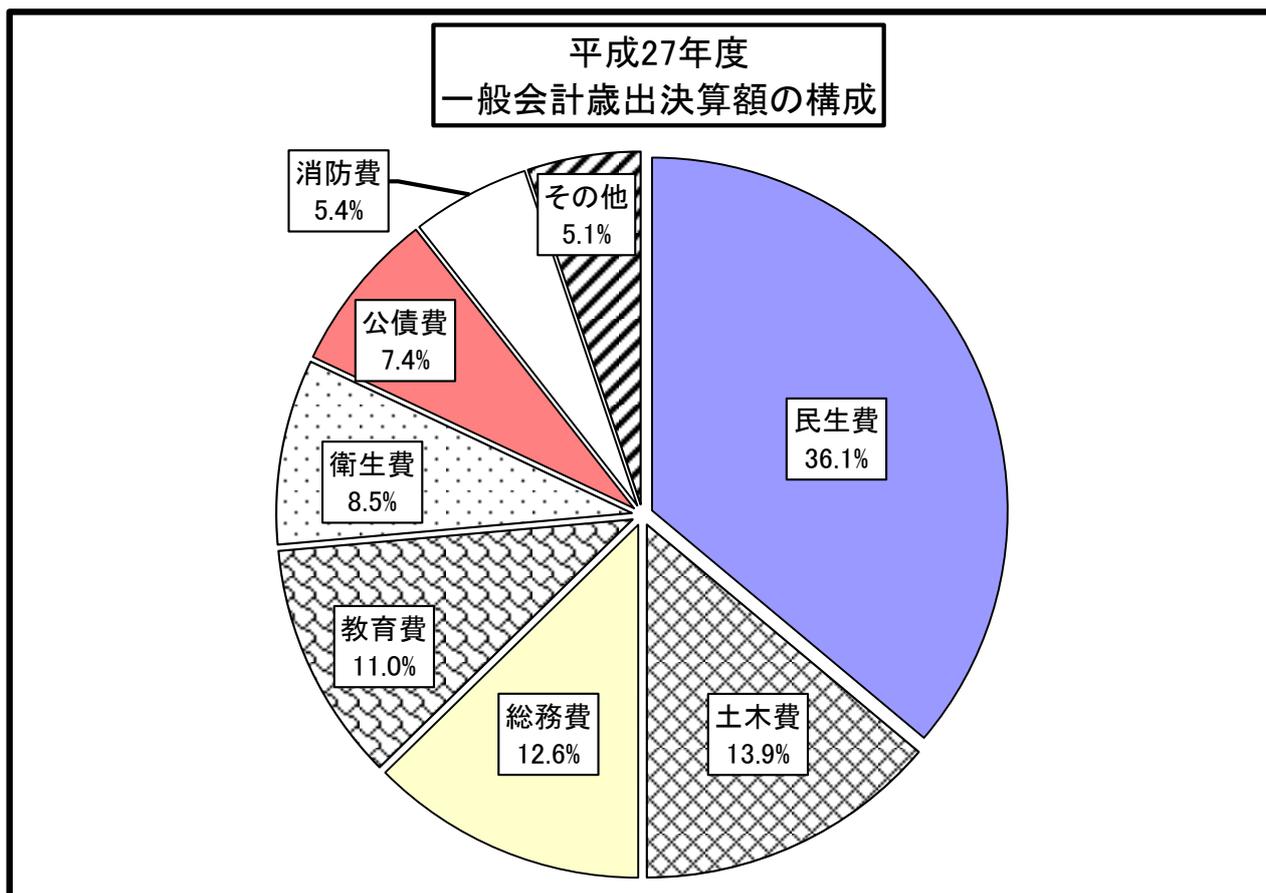
○歳入決算額の構成

款	27年度		26年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	12,015,877,148	42.2	12,240,034,292	43.3	△ 224,157,144	△ 1.8
国 庫 支 出 金	3,838,617,089	13.5	3,619,047,456	12.8	219,569,633	6.1
地 方 交 付 税	3,511,543,000	12.3	3,432,419,000	12.1	79,124,000	2.3
市 債	2,721,233,000	9.6	3,051,413,000	10.8	△ 330,180,000	△ 10.8
県 支 出 金	1,407,657,193	4.9	1,369,582,868	4.8	38,074,325	2.8
繰 越 金	1,359,505,238	4.8	1,579,028,777	5.6	△ 219,523,539	△ 13.9
地 方 消 費 税 交 付 金	1,336,122,000	4.7	807,939,000	2.9	528,183,000	65.4
諸 収 入	728,859,514	2.6	785,533,754	2.8	△ 56,674,240	△ 7.2
使用料及び手数料	313,894,759	1.1	315,170,430	1.1	△ 1,275,671	△ 0.4
分担金及び負担金	262,258,946	0.9	279,214,806	1.0	△ 16,955,860	△ 6.1
繰 入 金	246,508,361	0.9	148,276,319	0.5	98,232,042	66.2
地 方 譲 与 税	210,105,003	0.7	193,332,002	0.7	16,773,001	8.7
ゴルフ場利用税交付金	150,274,841	0.5	146,249,502	0.5	4,025,339	2.8
寄 附 金	68,755,693	0.2	10,217,485	0.0	58,538,208	572.9
株式等譲渡所得割交付金	63,710,000	0.2	49,974,000	0.2	13,736,000	27.5
自動車取得税交付金	63,286,000	0.2	37,519,000	0.1	25,767,000	68.7
配 当 割 交 付 金	62,984,000	0.2	81,680,000	0.3	△ 18,696,000	△ 22.9
財 産 収 入	62,123,210	0.2	58,328,173	0.2	3,795,037	6.5
地方特例交付金	48,222,000	0.2	49,331,000	0.2	△ 1,109,000	△ 2.2
利子割交付金	15,610,000	0.1	18,063,000	0.1	△ 2,453,000	△ 13.6
交通安全対策特別交付金	9,949,000	0.0	9,049,000	0.0	900,000	9.9
歳 入 合 計	28,497,095,995	100.0	28,281,402,864	100.0	215,693,131	0.8



○歳出決算額の構成

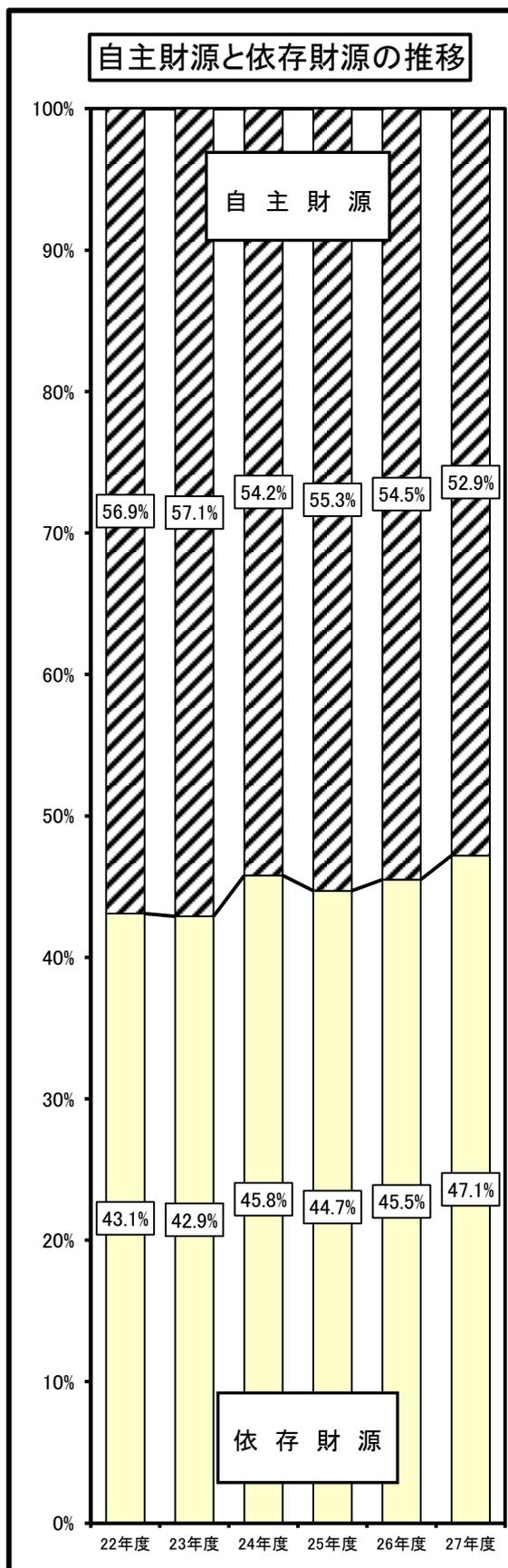
款	27年度		26年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
民生費	円 9,727,894,649	% 36.1	円 9,399,522,912	% 34.9	円 328,371,737	% 3.5
土木費	3,730,467,917	13.9	3,599,879,229	13.4	130,588,688	3.6
総務費	3,392,880,422	12.6	4,233,089,809	15.7	△ 840,209,387	△ 19.8
教育費	2,951,880,836	11.0	2,921,635,092	10.9	30,245,744	1.0
衛生費	2,283,702,804	8.5	2,180,997,527	8.1	102,705,277	4.7
公債費	1,999,594,940	7.4	1,974,845,792	7.3	24,749,148	1.3
消防費	1,447,184,697	5.4	1,404,552,318	5.2	42,632,379	3.0
商工費	696,819,745	2.6	412,383,822	1.5	284,435,923	69.0
議会費	241,831,156	0.9	241,174,474	0.9	656,682	0.3
諸支出金	200,000,000	0.7	200,000,000	0.8	0	0.0
農林水産業費	187,151,471	0.7	294,162,618	1.1	△ 107,011,147	△ 36.4
労働費	56,529,980	0.2	59,654,033	0.2	△ 3,124,053	△ 5.2
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳出合計	26,915,938,617	100.0	26,921,897,626	100.0	△ 5,959,009	△ 0.0



○自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		27年度		
		決算額	構成比	市民1人当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,015,877,148	42.2	149,518
	分担金及び負担金	262,258,946	0.9	3,263
	使用料及び手数料	313,894,759	1.1	3,906
	財産収入	62,123,210	0.2	773
	寄 附 金	68,755,693	0.2	856
	繰 入 金	246,508,361	0.9	3,067
	繰 越 金	1,359,505,238	4.8	16,917
	諸 収 入	728,859,514	2.6	9,070
	計	15,057,782,869	52.9	187,370
	依存財源	地方譲与税	210,105,003	0.7
利子割交付金		15,610,000	0.1	194
配当割交付金		62,984,000	0.2	784
株式等譲渡所得割交付金		63,710,000	0.2	793
地方消費税交付金		1,336,122,000	4.7	16,626
ゴルフ場利用税交付金		150,274,841	0.5	1,870
自動車取得税交付金		63,286,000	0.2	788
地方特例交付金		48,222,000	0.2	600
地方交付税		3,511,543,000	12.3	43,695
交通安全対策特別交付金		9,949,000	0.0	124
国庫支出金		3,838,617,089	13.5	47,765
県支出金		1,407,657,193	4.9	17,516
市 債		2,721,233,000	9.6	33,861
計		13,439,313,126	47.1	167,230
合 計	28,497,095,995	100.0	354,600	

※ 27年度末人口 80,364人



○節別歳出決算額

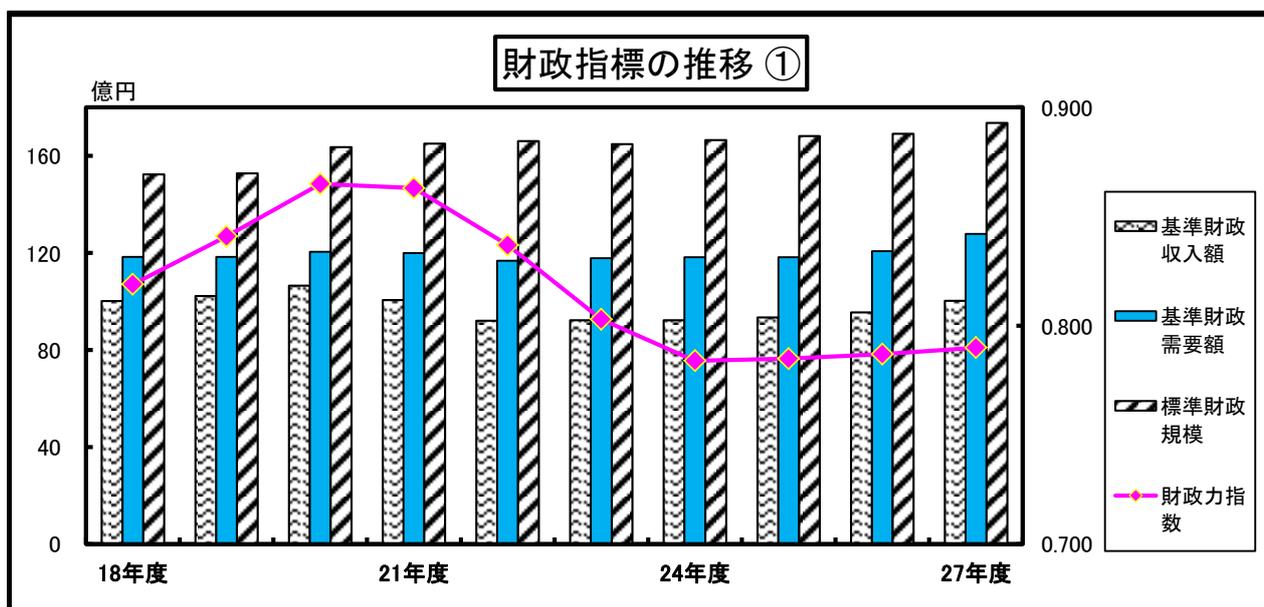
歳出節名	27年度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報酬	793,030,897	3.0	9,868
2 給料	2,050,217,948	7.6	25,512
3 職員手当等	1,339,661,433	5.0	16,670
4 共済費	789,765,850	2.9	9,827
5 災害補償費	348,338	0.0	4
6 恩給及び退職年金	0	0.0	0
7 賃金	63,014,179	0.2	784
8 報償費	100,579,230	0.4	1,252
9 旅費	31,893,039	0.1	397
10 交際費	2,204,652	0.0	27
11 需用費	1,015,135,176	3.8	12,632
12 役務費	168,704,278	0.6	2,099
13 委託料	3,236,036,640	12.0	40,267
14 使用料及び賃借料	274,344,118	1.0	3,414
15 工事請負費	1,601,726,900	6.0	19,931
16 原材料費	9,704,378	0.0	121
17 公有財産購入費	591,915,662	2.2	7,365
18 備品購入費	143,727,542	0.5	1,789
19 負担金、補助及び交付金	4,682,489,451	17.4	58,266
20 扶助費	3,469,093,223	12.9	43,167
21 貸付金	133,920,000	0.5	1,666
22 補償、補填及び賠償金	435,094,696	1.6	5,414
23 償還金、利子及び割引料	2,290,637,334	8.5	28,503
24 投資及び出資金	0	0.0	0
25 積立金	234,668,887	0.9	2,920
26 寄附金	0	0.0	0
27 公課費	2,059,000	0.0	26
28 繰出金	3,455,965,766	12.9	43,004
合計	26,915,938,617	100.0	334,925

※ 27年度末人口 80,364人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.790
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785
24年度	9,232,436	11,826,051	16,654,828	0.784
23年度	9,229,310	11,779,894	16,486,272	0.803
22年度	9,209,991	11,685,981	16,618,025	0.837
21年度	10,059,959	11,997,227	16,509,546	0.863
20年度	10,660,202	12,048,134	16,366,063	0.865
19年度	10,224,729	11,832,455	15,288,313	0.841
18年度	10,025,103	11,841,103	15,245,758	0.819

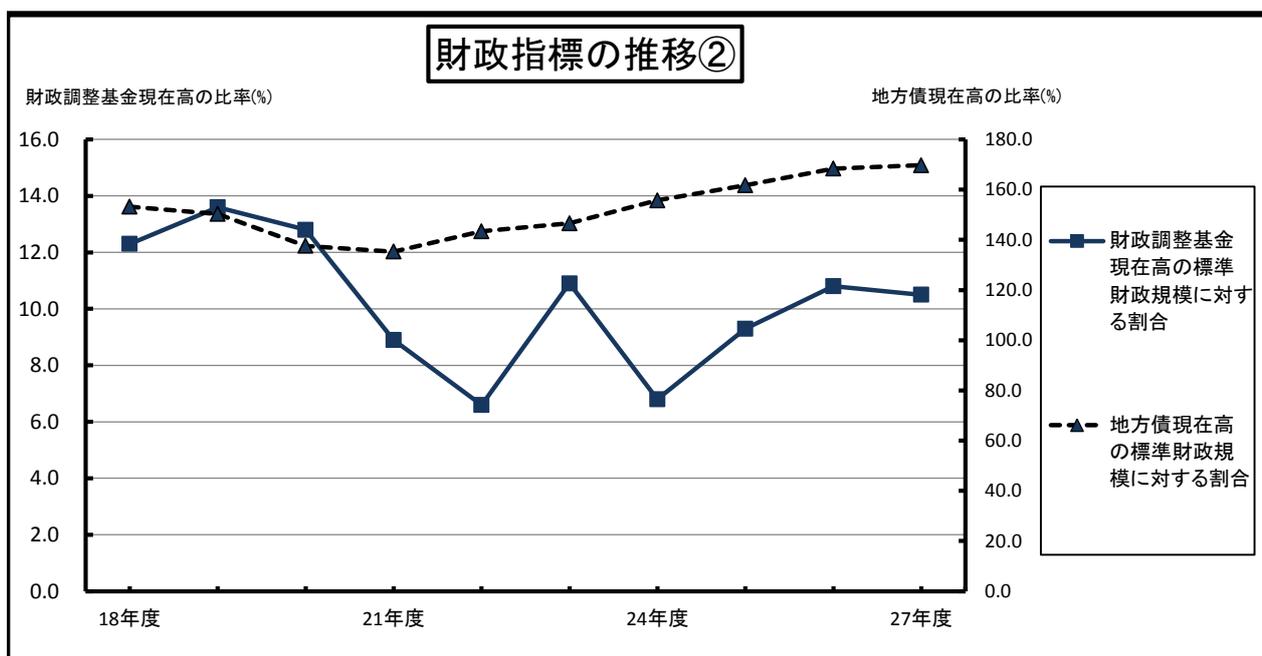


◎用語説明

- 基準財政収入額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模・・・合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数・・・財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3か年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7
24年度	92.7	6.8	155.7
23年度	89.8	10.9	146.6
22年度	88.6	6.6	143.4
21年度	89.7	8.9	135.3
20年度	93.3	12.8	137.6
19年度	88.3	13.6	150.3
18年度	87.9	12.3	153.2



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
26年度	—	—	2.7	9.2
25年度	—	—	3.5	18.0
24年度	—	—	4.0	27.6
早期健全化基準 (飯能市26年度基準)	12.65	17.65	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市26年度基準)	20.00	30.00	35.0	/

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

◎用語説明

- 実質赤字比率…………… 一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率…… 公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率……… 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率…………… 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準……… 財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準…………… 財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○普通会計における年度末現在高の推移

【 地方債現在高・基金現在高 】

年 度	地方債現在高 千円	基金現在高 千円
27年度	29,462,648	8,706,926
26年度	28,483,211	8,715,086
25年度	27,198,606	8,089,904
24年度	25,934,195	7,585,720
23年度	24,166,609	7,606,451
22年度	23,832,850	6,568,666
21年度	22,333,597	8,215,866
20年度	22,519,038	8,768,719
19年度	22,974,262	8,654,226
18年度	23,356,377	7,798,070

